

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

(単位:千円)

都道府県名	千葉県				通常分 既配分額(国のR2予算)	35,429	交付限度額① (令和2年度本省繰越分)(国のR2予算)	30,000
地方公共団体名	富津市				通常分 今回配分予定額 (国のR2予算)	-	交付限度額② (令和3年1~3月補助裏分)(国のR2予算)	5,429
都道府県・市町村コード(5桁)	12226	交付金関連 事業費	国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	110,333	通常分 今回配分予定額 (国のR3予算)	58,368	交付限度額③ (令和3年4月以降補助裏分)(国のR3予算)	16,480
担当部署課名	総務部 財政課		国庫補助事業費	469	事業者支援分 既配分額(国のR2予算)	29,496	事業者支援分交付限度額 (令和3年4月30日通知)(国のR3予算)	-
			地方単独事業費のうち通常事業分	47,426	事業者支援分 既配分額(国のR3予算)	-	事業者支援分交付限度額(市町村) (令和3年8月20日通知)(国のR2予算)	29,496
			地方単独事業費のうち事業者支援分	62,438	事業者支援分 今回配分予定額 (国のR2予算)	-	事業者支援分交付限度額(都道府県) (令和3年8月20日通知)(国のR3予算)	-
			国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))	95,355	事業者支援分 今回配分予定額 (国のR3予算)	-	地方単独事業分交付限度額④ (令和3年12月27日通知)(国のR3予算)	161,888
			国庫補助事業費	6,850	配分予定額計 (国のR2予算)	64,925	通常分交付限度額 (国のR2予算)	35,429
			地方単独事業費のうち通常事業分	88,505	配分予定額計 (国のR3予算)	58,368	通常分交付限度額 (国のR3予算)	178,368
			地方単独事業費のうち事業者支援分	-	配分予定額計	123,293	本省繰越希望額 (R3補正による地方単独事業分交付限度額④に係る希望額)	120,000
					移替先	総務省	交付限度額計	243,293

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A										成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法 (HP, 広報紙など)	参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分				
																		総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標							地域住民への周知方法	参考資料	備考①	備考②
1	単	通常事業	12	保育所感染症対策事業		①調理員用洗面所の自動水栓化などを実施し、感染症対策の強化を図る。 ②③ 調理用水栓レバー 8,000円×7箇×6箇所=336,000円 手洗い場自動水栓 50,000円×12箇所=600,000円 滅菌庫 60,000円×5箇=300,000円 合計 1,236,000円 ④保育所	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.6	R3.9	1,236				1,236	1,236	-	-	-						R3補正(地)					
2	補			学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①小中学校に自動手指消毒器を設置し、感染症対策の強化を図る。 ②③ 自動手指消毒器 6,700円×65台×1.1=479,050円 自動手指消毒器(検温器付) 14,700円×27台×1.1=436,590円 合計 915,640円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①③密対策	R3.5	R3.9	916	916	447	469	469	-	-	-						R2補正(国)						
3	単	通常事業	12	児童遊園地トイレ改修事業		①大貫海浜児童遊園地のトイレを簡易水洗化することにより、衛生面の向上及び感染症対策の強化を図る。 ②トイレ改修工事 ③915,000円 ④大貫海浜児童遊園地トイレ	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.6	R3.12	915			915	915	-	-	-						R3補正(地)						
4	単	通常事業	106	子どもの貧困対策事業		①感染症の影響により、収入が落ち込んでいる家庭に対し、小中学校や公共施設において生理用品を無料で配布する。 ②生理用品 ③300円×1,000パック=300,000円 ④貧困世帯の女子児童・生徒	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R3.6	R3.9	300			300	300	-	-	-						R3補正(地)						
5	単	事業者支援(①事業者支援)		ワクチン接種協力医療機関支援事業		①新型コロナウイルスワクチン接種の協力医療機関を支援するため、個別接種協力施設に30万円を給付し、基本型接種施設には50万円を上乗せして給付する。 ②③ ワクチン接種協力医療機関支援金 基本型 500,000円×3施設=1,500,000円 個別接種 300,000円×15施設=4,500,000円 通信運搬費 140円×15施設×3回=6,300円 ④ワクチン接種協力医療機関	-	○	-	-	-	-	-	②-I-1. 医療提供体制の確保と医療機関等への支援	②いずれも該当しない	R3.6	R3.9	6,007			6,007	6,007	-	-	-						R3補正(地)						
6	単	通常事業		WEB版総合防災マップ構築事業		①総合防災マップのWEB版を構築することで、市民が各種ハザードマップや避難所及び災害時の避難状況について、インターネットを活用して把握することができ、コロナ禍における分散避難等につなげる。 ②WEB版総合防災マップ構築業務委託料 ③1,130,000円×1.1=1,243,000円 ④市民	-	-	-	-	-	-	-	①-I-6. 情報発信の充実	⑤防災IT化	R3.6	R4.3	1,243			1,243	1,243	-	-	-						R3補正(地)						
7	単	通常事業	36	避難所感染症対策事業		①避難所の感染症対策に万全を期すため、防災用パーテーションを整備する。 ②防災用パーテーション ③25,000円×20箇所×15台×1.1=8,250,000円 ④避難者、避難所	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①③密対策	R3.6	R3.12	8,250			8,250	8,250	-	-	-						R3補正(地)						



No.	第5回追加事業	補助・単独事業	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未定構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A							成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に關連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																		総事業費	B		E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費								
																			補助対象事業費	C 国庫補助額				D 交付金関連事業費							
																															D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))
19	単	事業者支援(①事業者支援)	24	公共交通事業者事業継続支援給付事業	①公共交通事業者は、コロナ禍において、外出及び飲み会の自粛、旅行及びイベントの中止など、感染症の影響を最も大きく受けている業種であるため、1事業者につき、60万円を限度に給付する。(中小企業者等事業継続支援給付事業は対象外) ②公共交通事業者事業継続支援給付金 ③バス 300,000円×2路線=600,000円 タクシー (600,000円×2社)+(500,000円×1社)+(200,000円×1社)=1,900,000円 フェリー 600,000円×1社=600,000円 ④公共交通事業者	-	○	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.9	R3.12	3,100			3,100	3,100								R3補正(地)		
20	単	事業者支援(②感染症対策強化)		抗原検査事業	(基本的対処方針(令和3年8月25日変更)32ページ目) ①小中学校、公立・私立の保育所・幼稚園、本庁舎、出先機関等において、勤務中の職員等に発熱等の風邪症状が発生し、医療機関を速やかに受診できない場合などに、抗原検査キットにより迅速な検査を実施する。 ②消耗品費 ③抗原検査キット 50セット[10個入]×27,500円=1,375,000円 ④小中学校、公立・私立の保育所・幼稚園、本庁舎、出先機関等の職員等	-	-	-	-	-	-	-	②-I-2. PCR検査・抗原検査の体制整備	②いずれも該当しない	R3.9	R4.3	1,375			1,375									R3補正(地)		
21	○ 単	通常事業	36	防災活動強化事業	①感染症対策や災害対応に万全を期すため、感染症物品の購入など避難所設備の強化を図るとともに、備蓄倉庫に感染症物品を整理するための棚を設置する。 ②③ フェイスシールド 550円×330個=181,500円 速乾性手指消毒液 4,059円×33個=133,947円 プラスチックグローブ 825円×33箱=27,225円 自立型防災ボックス 527,428円×3台=1,582,284円 備蓄倉庫物品棚 71,995円×4台=287,980円 合計 2,212,936円 ④避難所、備蓄倉庫	-	-	-	-	-	-	-	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	⑤防災IT化	R4.2	R4.4以降	2,213			2,213			整備施設数:37施設	市HP、市議会見			令和4年3月議会で議決することから、事業を完了する時間的余裕が無いため	R3補正(地)		
22	○ 単	通常事業		Web会議システム強化事業	①庁内や他団体との会議等について、感染症対策により、Web会議やWeb研修が増加していることから、職員の自席で会議・研修等を実施できるよう、無線アクセスポイントを追加で整備する。 ②③ 無線LAN7ヶ所ポイント 77,660円×7箇所=543,620円 アクセスポイント保守 16,830円×7箇所=117,810円 配線・設定作業費等 1,049,884円 合計 1,711,314円 ④本庁舎	-	-	-	-	-	-	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	④行政IT化	R4.2	R4.4以降	1,712			1,712			整備箇所数:7箇所	市HP、市議会、記者会見			令和4年3月議会で議決することから、事業を完了する時間的余裕が無いため	R3補正(地)			
23	○ 単	通常事業	12	公共的空間安全・安心確保事業	①職員間の感染防止のため、本庁舎などの公共施設内の事務机にパーテーションを設置する。 ②アクリルパーテーション ③10,230円×470台=4,808,100円 ④本庁舎等	-	-	-	-	-	-	-	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.2	R4.4以降	4,809			4,809			全ての事務机等への設置	市HP、市議会、記者会見			令和4年3月議会で議決することから、事業を完了する時間的余裕が無いため	R3補正(地)		
24	○ 単	通常事業		マイナンバーカード普及促進事業	①マイナンバーカードを普及させることで、市民の来庁機会をできる限り抑制し、感染拡大の防止を図る。 ②備品 ③マイナ・アシスト 427,350円×1台=427,350円 プリンタ 30,250円×1台=30,250円 合計 457,600円 ④天羽行政センター	-	-	-	-	-	-	-	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	④行政IT化	R4.2	R4.3	458			458			整備施設数:1施設	市HP、市議会、記者会見				R3補正(地)		
25	○ 単	通常事業	36	福祉避難所機能強化事業	①災害時の避難所における感染症対策として、要配慮者の分散避難を推進するため、福祉避難所に感染症対策物品及び備蓄品を整備する。 ②③ マスク(18箱)[540枚] 11,682円 消毒液(24箱)[240本] 660,000円 パーテーション(42台) 1,033,200円 段ボールベッド(18組) 116,820円 飲料水(62箱)[1,488本] 241,056円 おかず(18箱)[720食] 194,400円 不織布毛布(41枚) 126,280円 携帯トイレ(37箱) 113,960円 紙おむつ等(126箱)[5,470枚] 182,828円 乾電池(540本) 100,848円 タオル、ミルク、歯ブラシほか 104,642円 合計 2,885,716円 ④福祉避難所	-	-	-	-	-	-	-	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	⑤防災IT化	R4.2	R4.4以降	2,886			2,886			整備施設数:23施設	市HP、市議会、記者会見			令和4年3月議会で議決することから、事業を完了する時間的余裕が無いため	R3補正(地)		
26	○ 補			保育対策総合支援事業費補助金	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①職員が感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくために必要な経費を支援 ②マスク等の衛生用品や感染防止用の物品購入等 ③500,000円×4園=2,000,000円 ④私立保育園(4園)	-	-	-	-	-	-	-	-	③-III-4. 公的部門における分配機能の強化等	①3密対策	R4.2	R4.4以降	2,000	2,000	1,000	1,000	1,000		-	支援施設数:4施設	市HP、市議会、記者会見			令和4年3月議会で議決することから、事業を完了する時間的余裕が無いため	R3補正(国)	
27	○ 単	通常事業	35	私立保育園感染症対策支援事業	①職員が感染症対策の徹底を図りながら、保育及び幼児教育を継続的に実施していくために必要な経費を支援 ②マスク等の衛生用品や感染防止用の物品購入等 ③500,000円×3園=1,500,000円 ④私立幼稚園(2園)、認定こども園(1園)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	③-III-4. 公的部門における分配機能の強化等	①3密対策	R4.2	R4.4以降	1,500			1,500	1,500			支援施設数:3施設	市HP、市議会、記者会見			令和4年3月議会で議決することから、事業を完了する時間的余裕が無いため	R3補正(地)



No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A							成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分			
																		総事業費	B		E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費										
																			補助対象事業費	C 国庫補助額				D 交付金関連事業費							D'	D''	
																															D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))	
37	○	単	通常事業	103	オンライン学習環境整備事業		①GIGAスクール構想により整備した全小中学校の児童・生徒1人1台端末について、感染症の影響に備えた家庭でのオンライン学習環境を整備するため、通信環境が無い家庭にモバイルWi-Fiルータを貸与する。 ②③ モバイルWi-Fiルータ 9,900円×120台=1,188,000円 通信料 1,320円×1か月(R4.3)×120台=158,400円 合計 1,346,400円 ④小中学校児童・生徒(通信環境が無い家庭)	-	-	-	-	-	-	-	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	⑨教育	R4.2	R4.3	1,347			1,347	1,347		-	-		貸与児童・生徒数:通信環境が無い全ての家庭	市HP、市議会、記者会見				R3補正(地)
38	○	単	通常事業	102	学校行事中止に伴う経費支援事業		①感染症の影響により修学旅行等を中止とした場合のキャンセル料金を支援する。 ②修学旅行等キャンセル料 ③学校1 3,085円×67人=206,695円 学校2 2,200円×174人=382,800円 学校3 2,765円×51人=141,015円 学校4 1,416円×51人=72,216円 合計 802,726円 ④小中学校児童・生徒	-	-	-	○	-	-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.9	R3.10	803			803	803		-	-		支援回数:4回	市HP				R3予備費(地)	
39	○	単	通常事業	38	必需物品供給事業		①マスク、アルコール消毒液等の感染症予防対策に係る物品の購入 ②消耗品費、医薬材料費 ③マスク 240,000円 アルコール消毒液 1,580,000円 石鹸 420,000円 フェイスシールド 120,000円 ペーパータオル 140,000円 合計 2,500,000円 ④本庁舎等	-	-	-	-	-	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	②いずれも該当しない	R4.2	R4.4以降	2,500			2,500	2,500		-	-		本庁舎等で必要不可欠な物品の確実な整備	市HP、市議会、記者会見		令和4年3月議会で議決することから、事業を完結する時間的余裕が無いため		R3補正(地)	